

平成11年12月10日
海洋科学技術センター

トライトンブイ13号機の通信途絶について

1. 状況

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）のトライトンブイ（海洋観測ブイ）13号機（平成11年10月25日、北緯0度、東経138度に設置：[図1](#)）は、12月8日午前9時15分に関根浜のむつ事務所にてデータ受信以降、通信が途絶えました。現在、関根浜観測器材整備場にて、ブイデータ処理班によるデータ処理システムでの監視を継続しております。

2. 原因

原因としては、人為的破損等が考えられますが、遠隔地にあるため詳細は不明です。

3. 今後の予定

当該ブイは、インドネシア排他経済水域内にあり、インドネシア共同研究相手方のインドネシア応用技術評価庁に、船舶による現場点検を要請しています。なお、当センターとしては、トライトンブイに対する相次ぐ同様なトラブル（人為的破損）の発生に鑑み、再発防止のための具体的方策（ハード面、ソフト面）について早急に検討を進め、安定的な観測実施を図ることと致します。

（日時は、全て日本時間）

問合せ先
海洋科学技術センター
研究業務部計画調整課 黒田、牛島
TEL 0468-67-3936
総務部普及・広報課 他谷、池川、木村
TEL 0468-67-3806

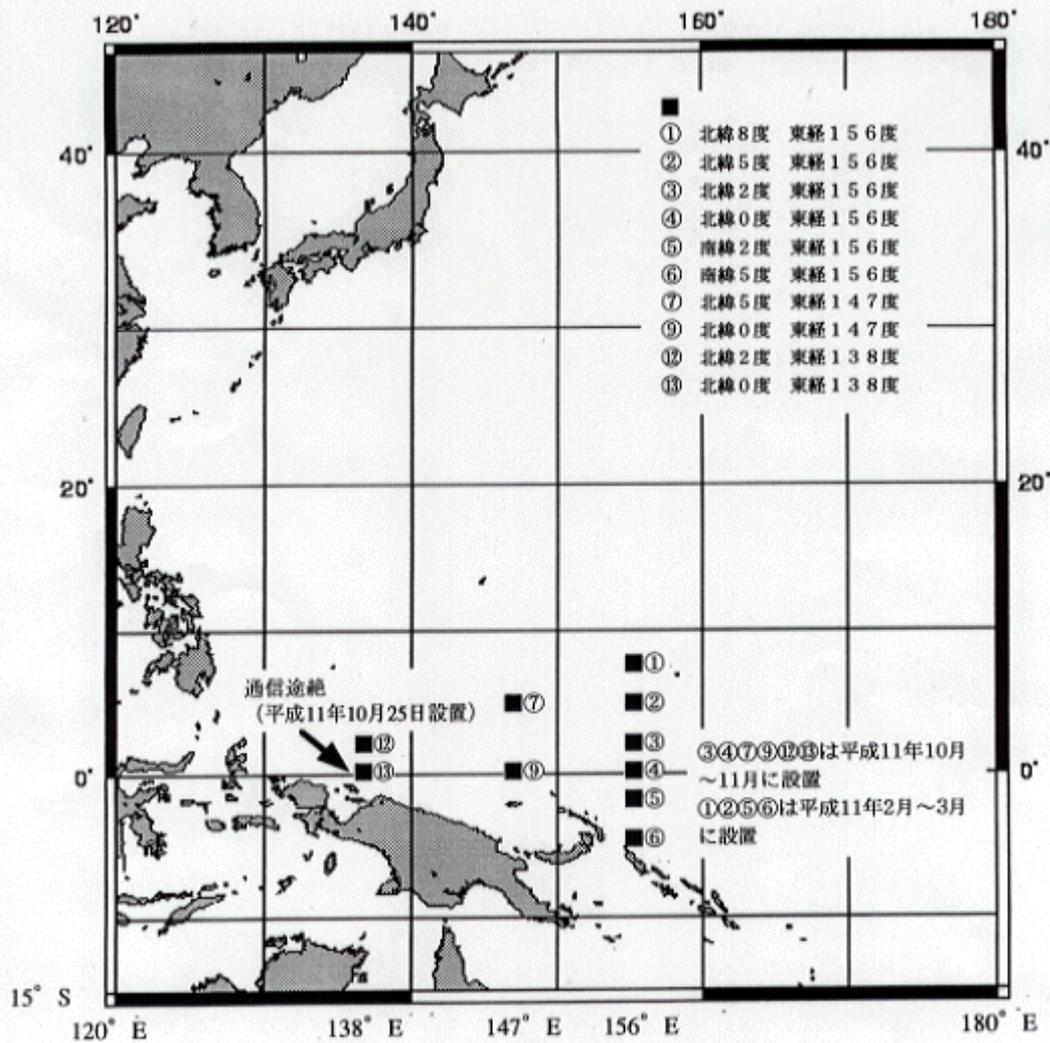


図1.トライトンブイ設置位置